

無断複製禁止

第19回広島県障害者技能競技大会  
製品パッキング 競技課題

1. 課題

競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て  
(配布総数は蓋10個、身10個、合計20個)

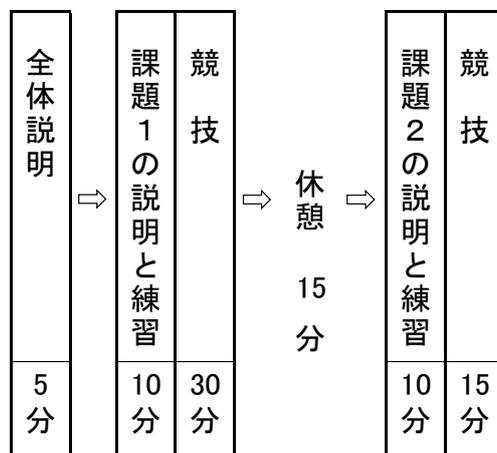
競技課題 2 緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て (ダンボール)  
(配布総数は丸穴20個、四角穴20個、合計40個)

2. 実施内容及び実施手順

- (1) 競技課題ごとに競技の説明を行い、練習してから競技します。
- (2) 各競技は、説明図のとおりです。
- (3) 出来あがったものは、同じ向きに重ねて置いてください。

3. 実施時間

- (1) 全体説明：5分
- (2) 各競技課題の説明と練習：課題 1 ⇒10分、 課題 2 ⇒10分
- (3) 競技時間：課題 1 ⇒ 30分、 課題 2 ⇒ 15分
- (4) 競技間の休憩：15分
- (5) 競技全体：休憩を入れて90分の予定です。



資材回収、配布時間 2分

3分

#### 4. 競技審査のポイント

##### 競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て

お客様に届く化粧箱です。

身と蓋をそれぞれ組み立て、身に蓋をします。

身と蓋が揃って完成です。

手順に従い、順番どおり丁寧に組み立ててください。

採点は、出来栄を重視して行います。

- ① 折り目がしっかりと折れているか。  
・きちんと立体になっているか。  
※ 折り目をつける順は、どこからでもいいです。
- ② 出来栄が良いかどうか。  
・しわや汚れがないか。  
・余分な折り線(間違った折り線)が入っていないか。
- ③ 正しい組み立てが出来ているか。  
・順番どおりの組み立てになっているか。  
・化粧箱のヘリの厚みがきちんとつくられているか。
- ④ 出来た数量より正確さと出来栄を優先する。
- ⑤ 時間内で出来た数量がどれだけあるか。

##### 競技課題 2 梱包緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て (ダンボール)

商品が壊れないようにする緩衝材です。

採点は、数量と出来栄を重視して行います。

- ① 折り目がしっかりと折れているか。  
・きちんと立体になっているか。  
※ 折り目をつける順は、どこからでもいいです。
- ② 正しい組み立てが出来ているか。
- ③ 指定された数量を時間内でどれだけ作成したか。

#### 5 注意事項

- ① 競技の席は決められています。
- ② 手袋(軍手等)の持込及び使用は自由です。各自で用意してください。
- ③ 詳しい指示事項は、競技当日審査委員の指示に従ってください。

# 課題1-1 化粧箱(蓋)の作成

化粧箱蓋展開

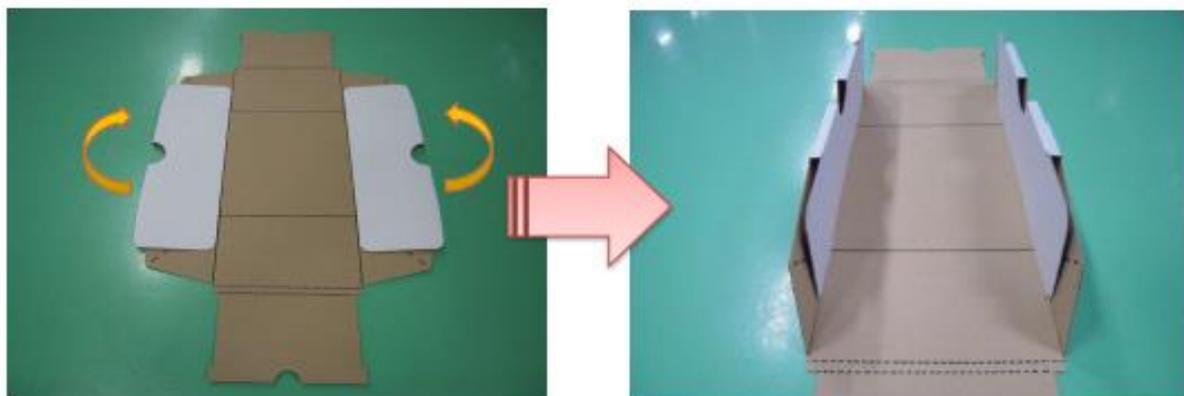


化粧箱蓋完成

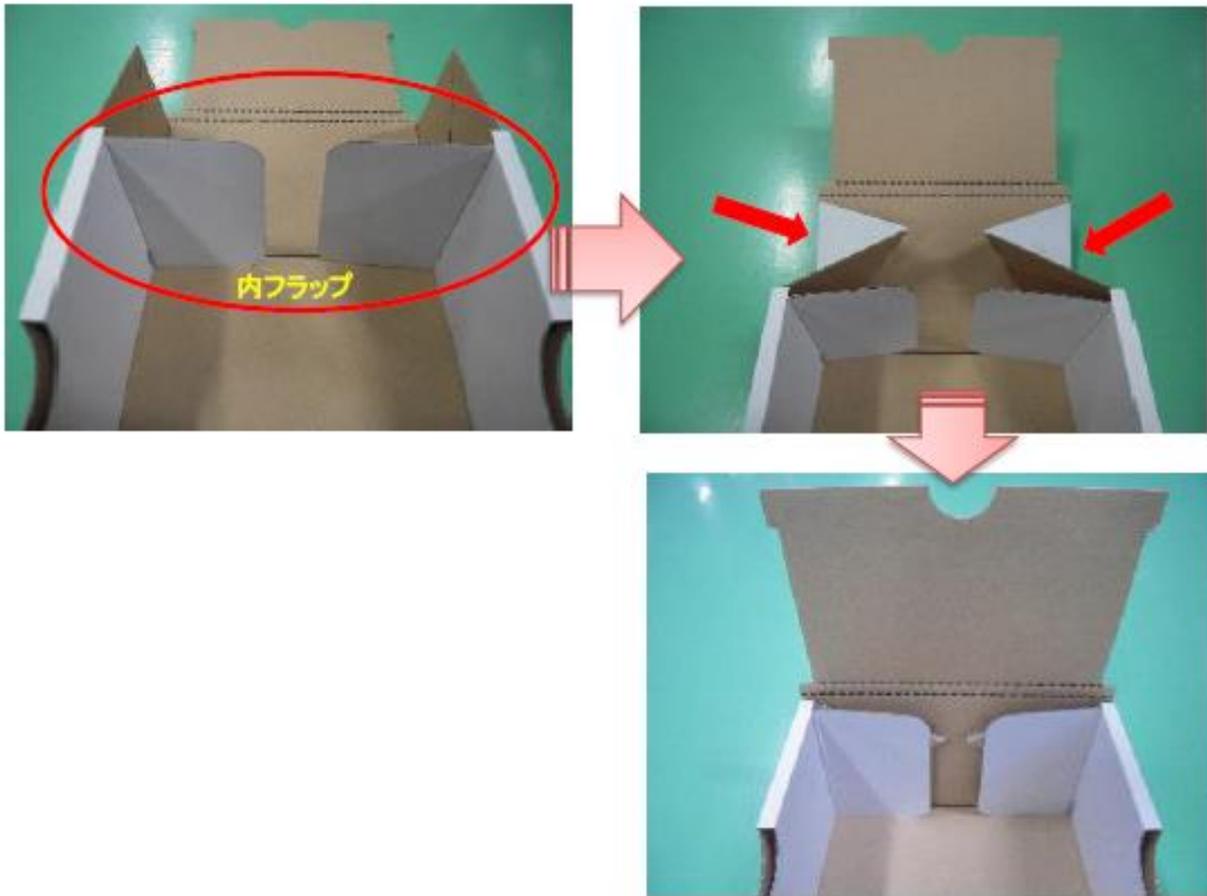


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります。

1. 額部分を内側に折り、額部分全体を立ち上げる。



- 2.. 内フラップを内側に折る。  
その後、外側フラップのミシン目を内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を中心に押し込む。



4. 反対側も同様に折り完成。



# 課題1-2 化粧箱(身)の作成

化粧箱身展開

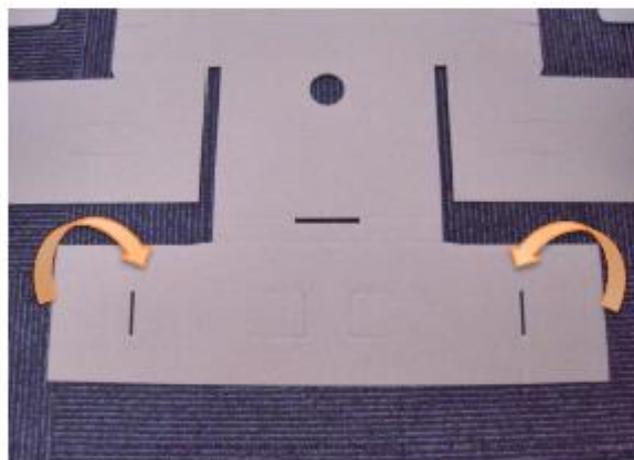
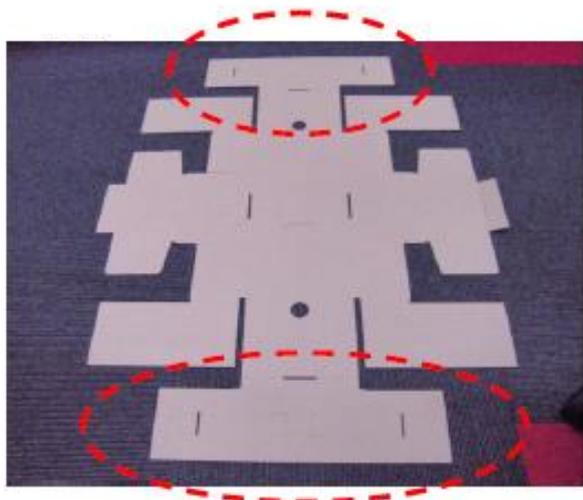


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります。

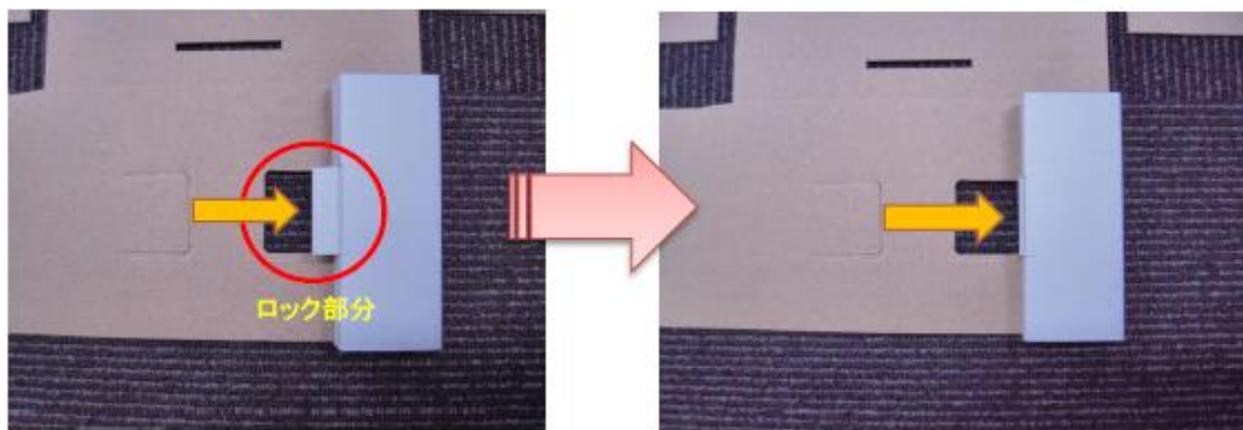
化粧箱身完成



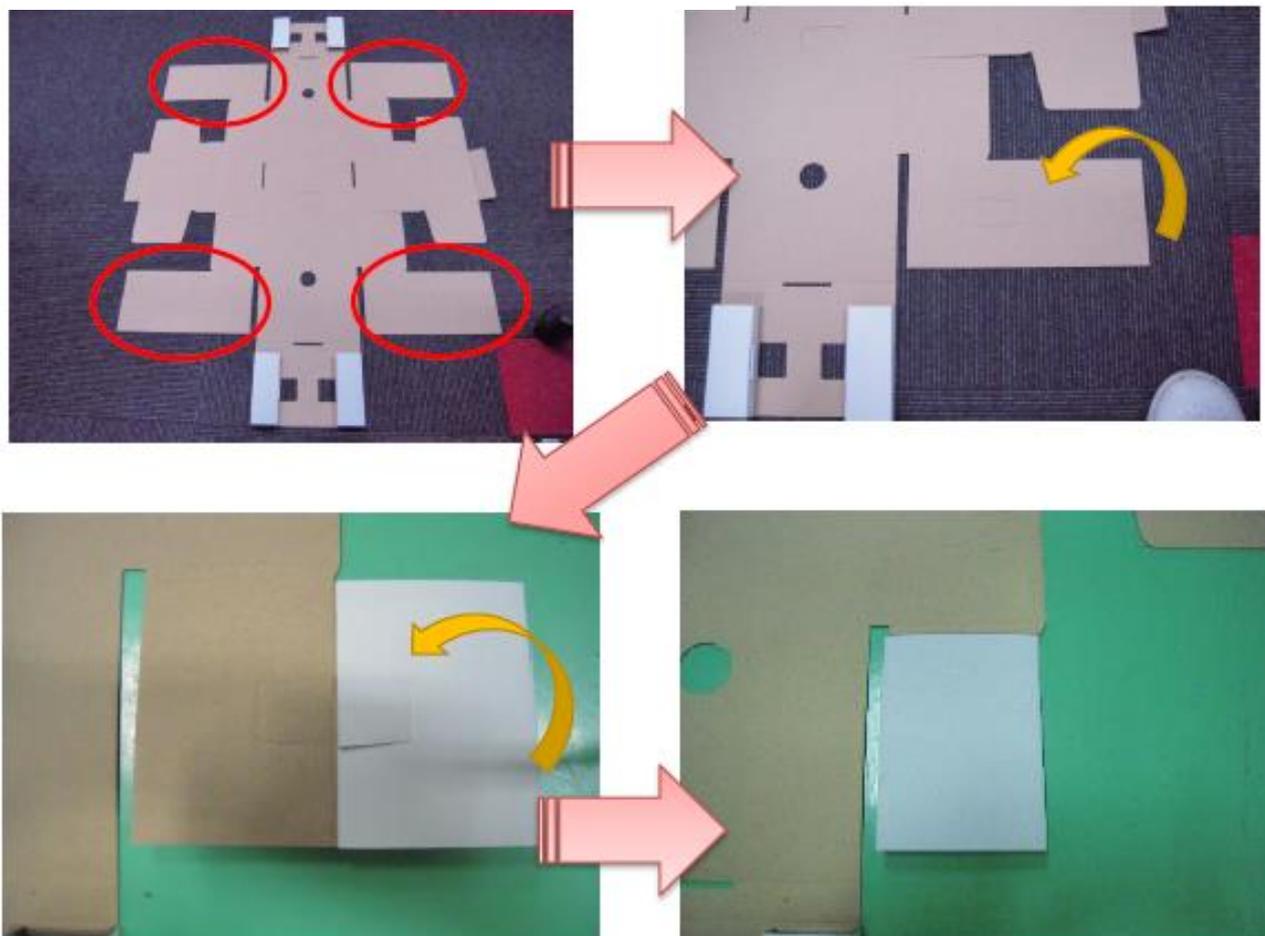
1. はじめに丸印の部分から折ります。  
端の部分を内側に巻くように罫線に合わせて折る。



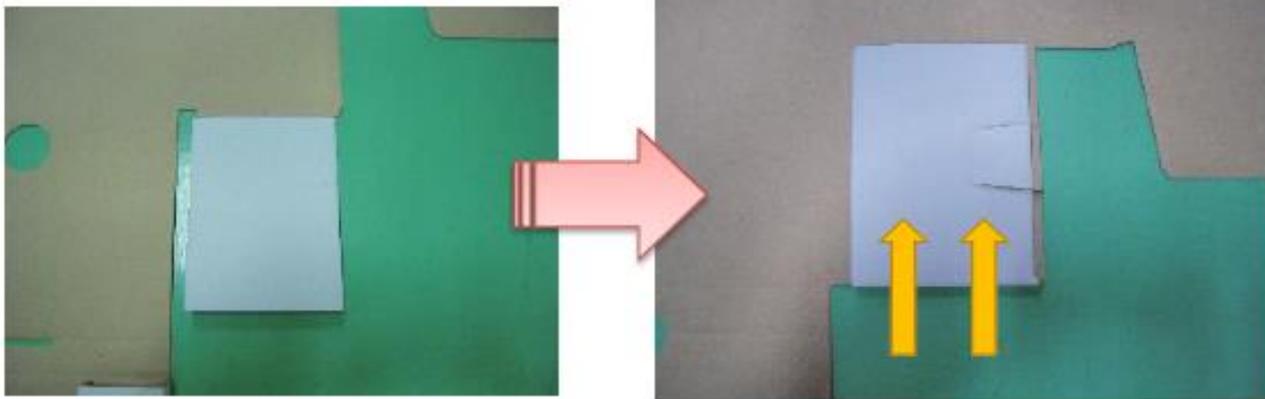
2. 折った部分の穴に、ロック部を下から  
立ち上げ差し込む。  
これを計4か所、同様に折る。



3. 丸印の部分から端まで罫線に合わせて内側に  
折る。



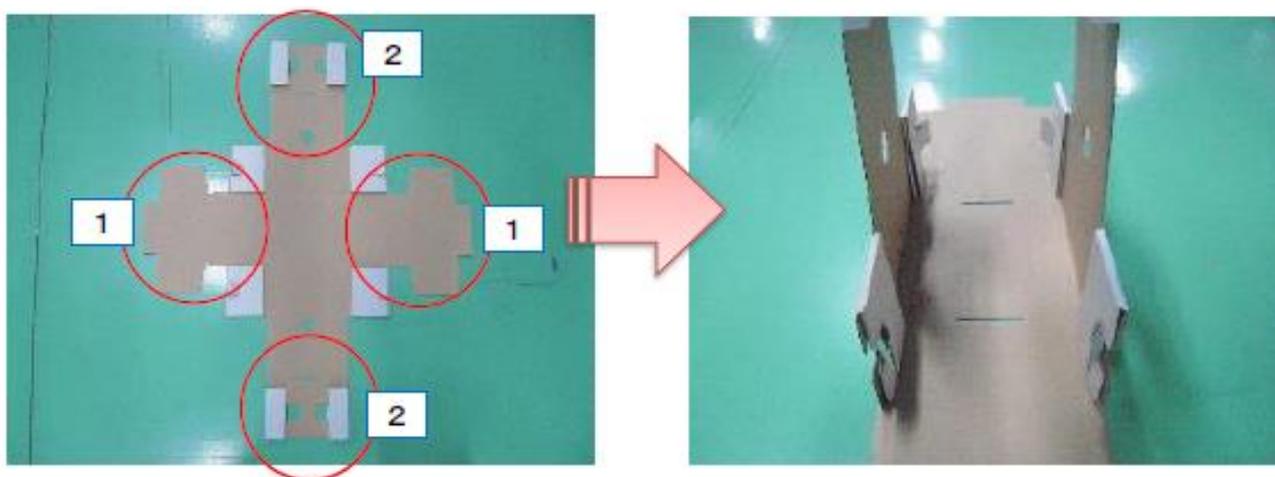
4. 本体中心に向かって罫線に合わせて折る。



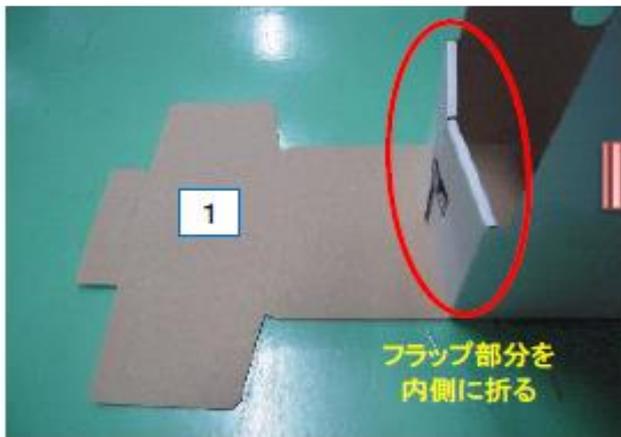
5. ロック部分を下から押し上げロックする。  
これを各部、計4か所同様に折る。



6. 2の部分を持ち上げる。



7. フラップ部分を内側に折り、1の部分を立ち上げる。



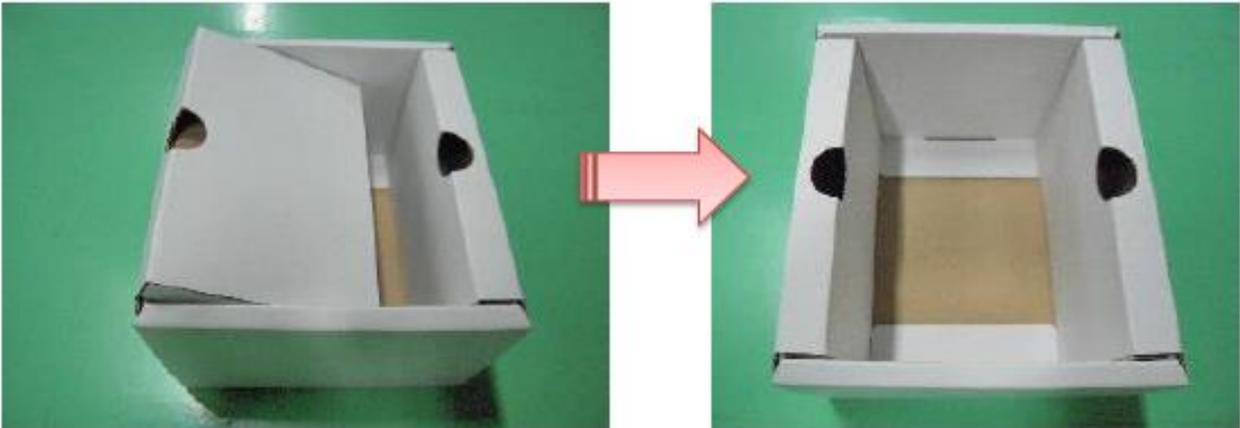
8. 1の部分の先端を外側に3か所折り、本体内側に折り込む。反対側も同様に折る。



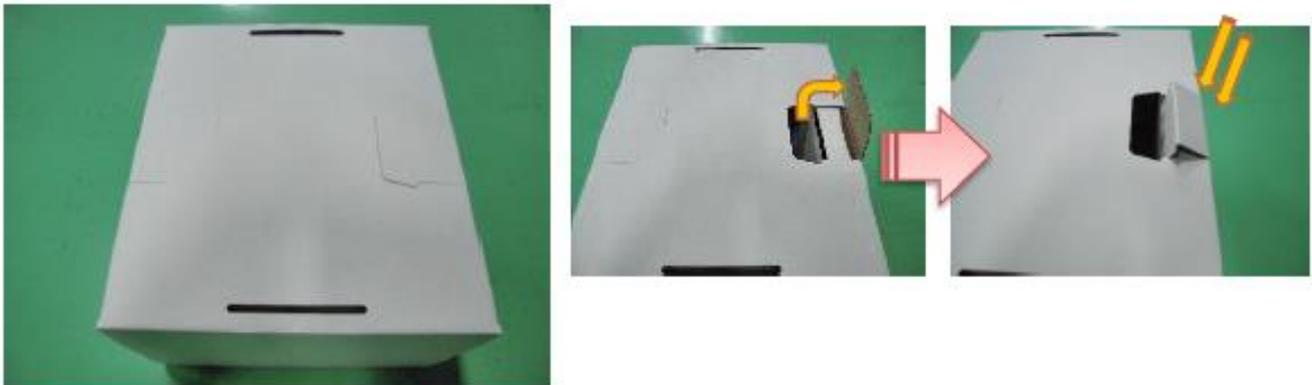
9. 2も端の部分から罫線に合わせ折り、額の部分が平らになるまで中に折り込む



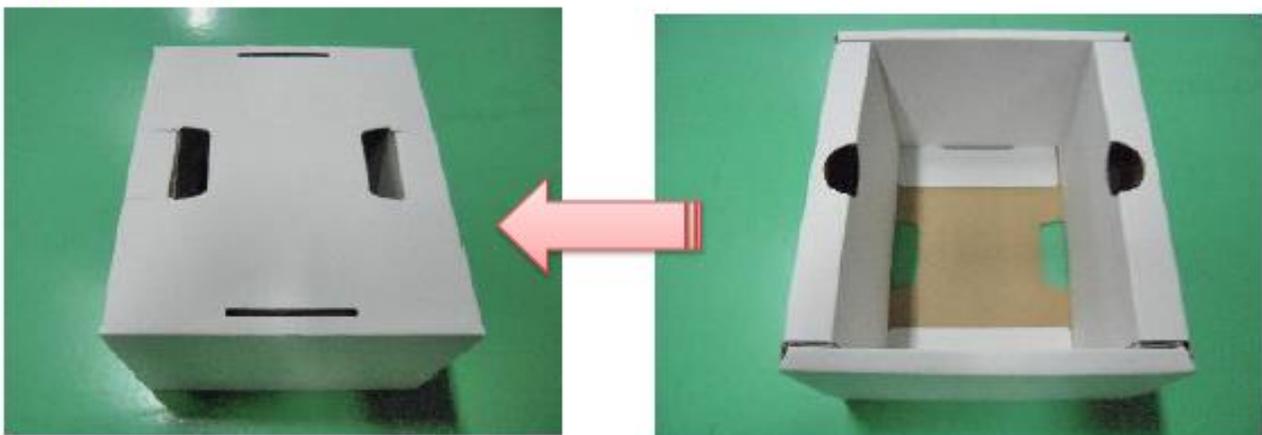
10. 反対側も同様に折る。



11. 裏(下)側を上にし、ロック部分を裏側から押し出し、2の穴に挿入する。  
反対側も同様に穴に挿入する。



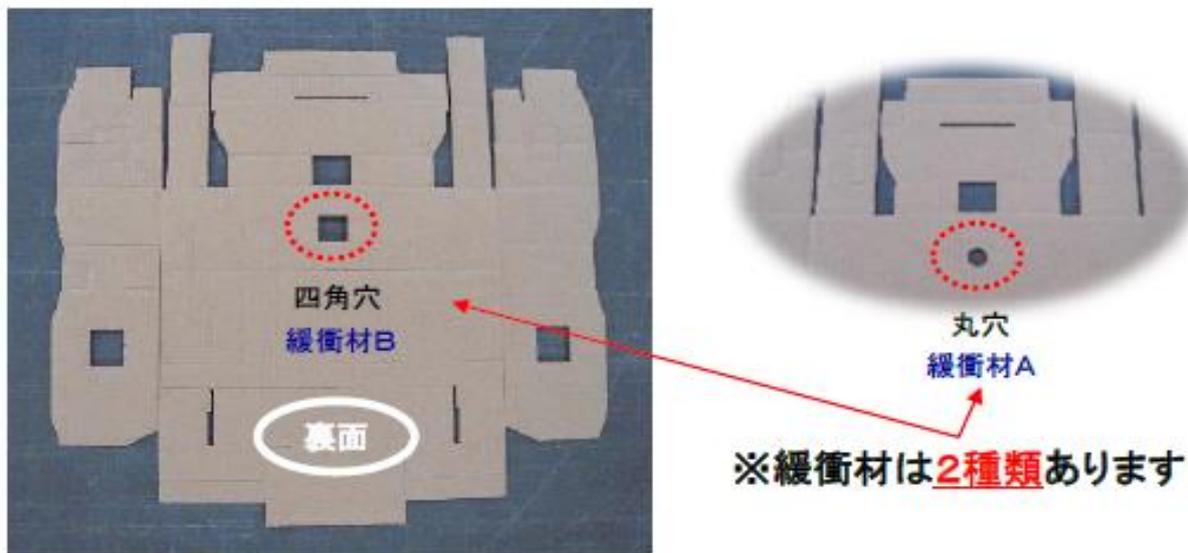
12. 2か所のロックが出来たら、底部を下に向きを変え完成。



# 課題2

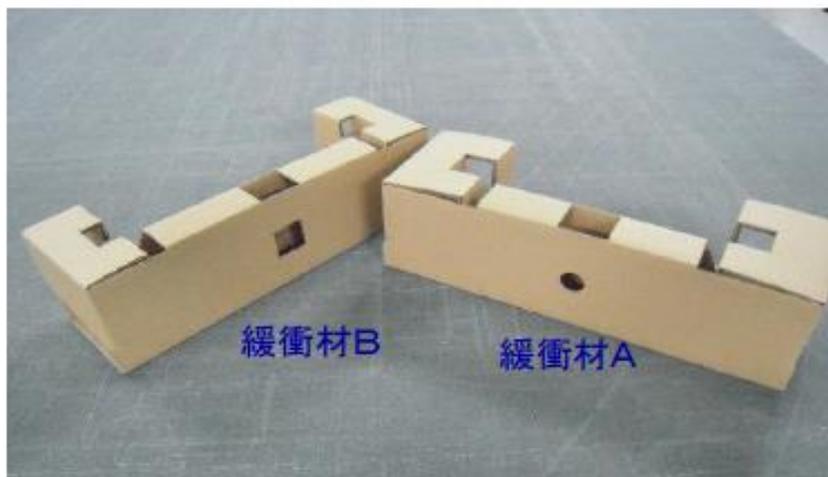
## 緩衝材の作成

### 展開図



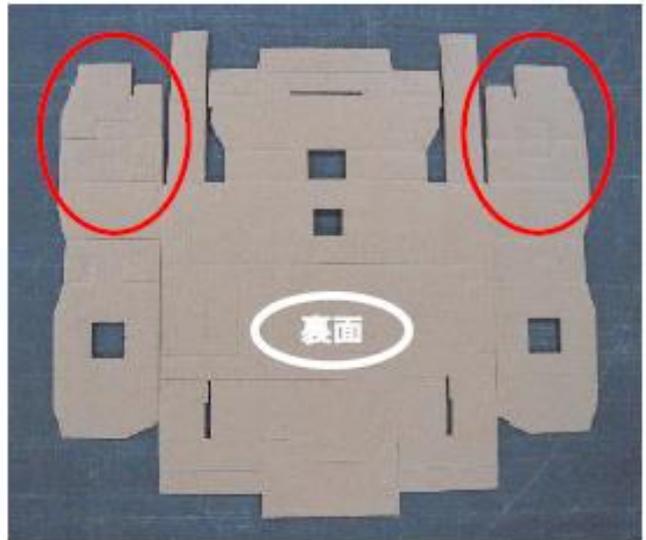
※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります。

### 完成図

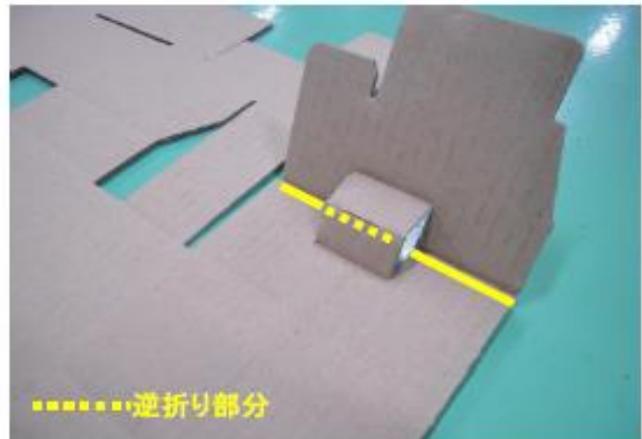


### 組立完成図

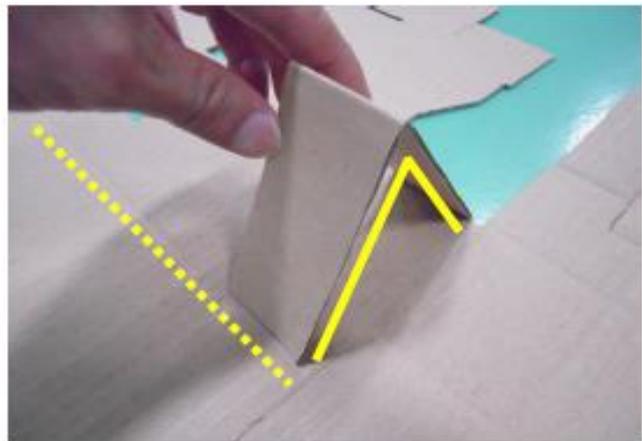
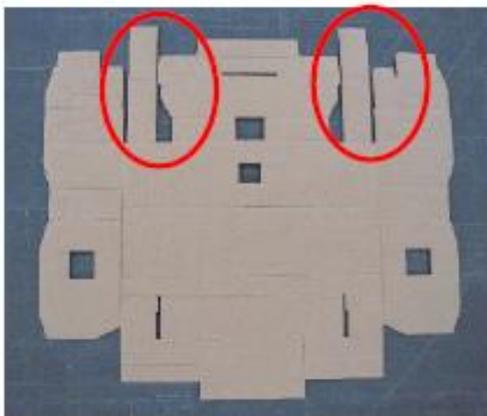
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な折り方は共通です。(写真緩衝材B) 緩衝材の裏面を上にし折ります。最初に○印の箇所から折ります。



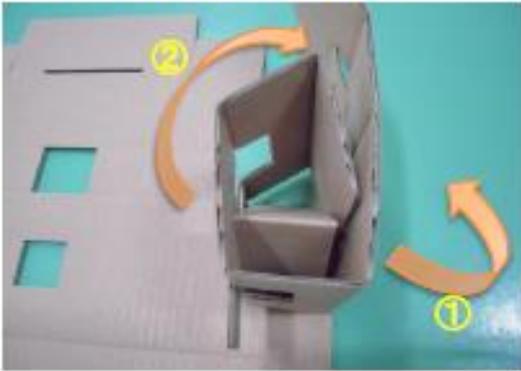
2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。



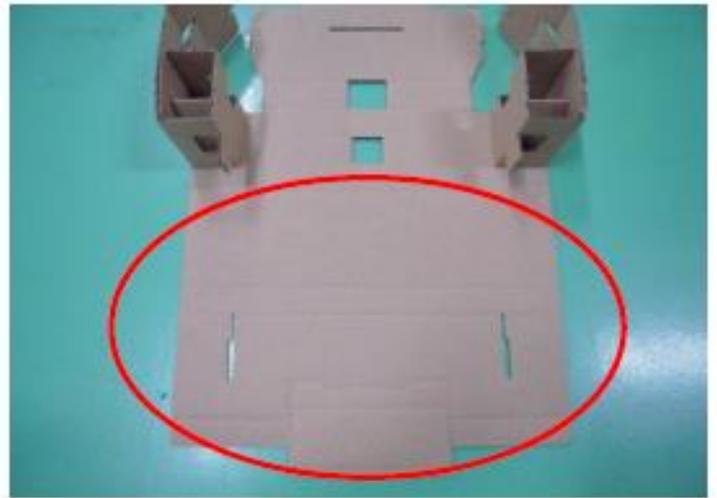
3. ○部を点線部分の野線に合わせ折り込み三角をつくる。



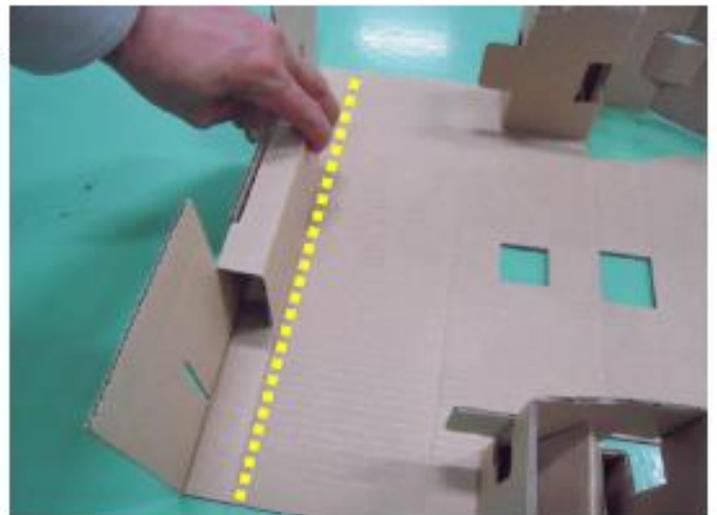
4. 袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に巻き付けるように折り込む。



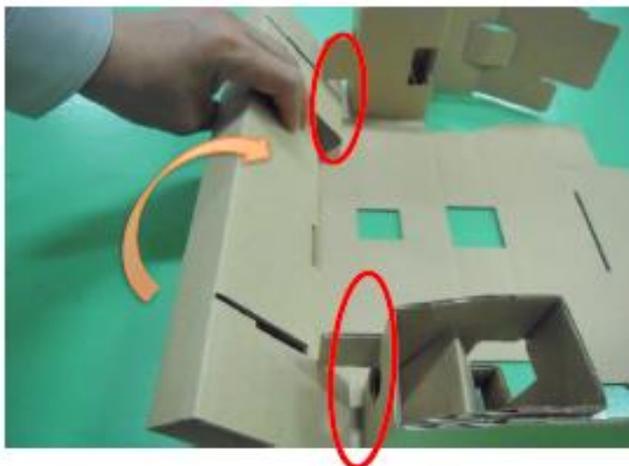
5. ○で囲んだ部分を折ります。



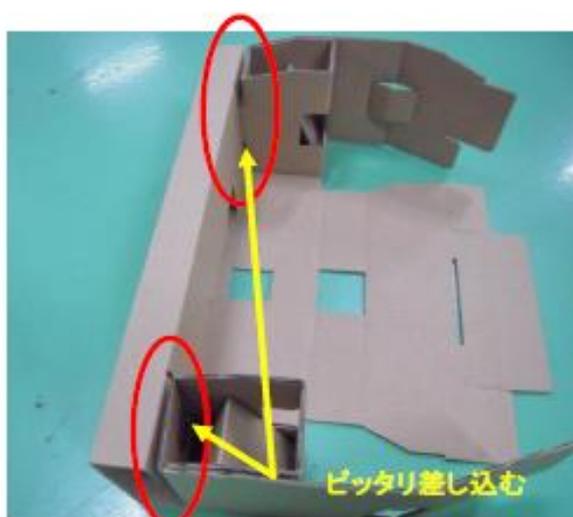
6. 中心部を点線部の罫線に合わせ折ります。



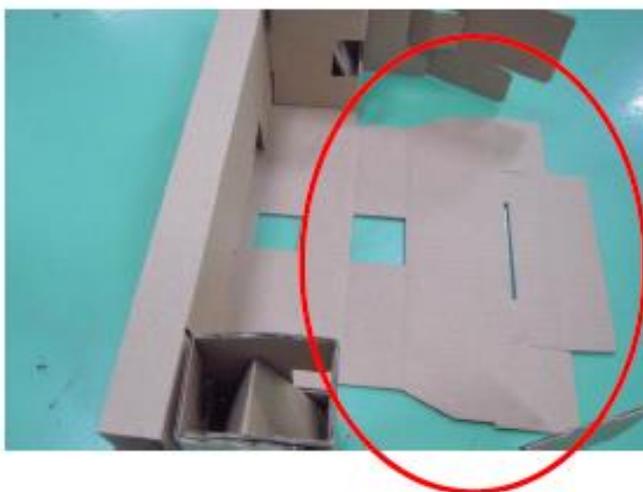
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に立ち上げながら折り込む。



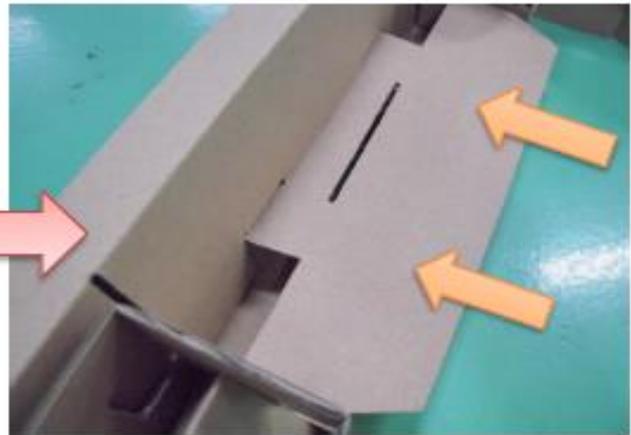
8. 穴部に袖部分の凸部分を差込ながら全体を立ち上げ折り込む。



9. ○で囲んだ部分を折ります。



10. 先端部3か所を折りながら矢印方向に折り込む。



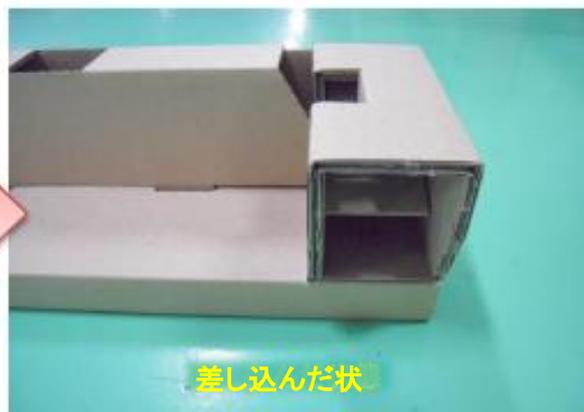
11. 全体を折り込み、本体にピッタリと押し込む。



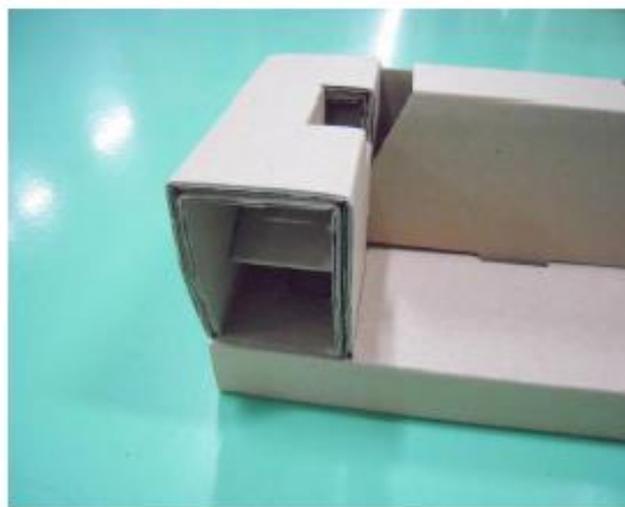
12. 袖部が上にくるように向きを変える。



13. 袖部を罫線に合わせて折り込み、先端部を本体に差し込む。



14. 反対側も同様に、本体に差し込む。



15. はじめに折った三角部分が正確に三角になっているか確認し完成。これを緩衝材Aと緩衝材Bそれぞれ完成させる。



## ○競技用資材について

製品パッキング競技用資材に係るお問い合わせは先は、下記までお願いします。

担当調達先	株式会社 丸定		
担当部署	生産技術部	担当者	鈴木 陽一
連絡先	山形県米沢市アルカディア1丁目808-15		
TEL	0238-29-0311 ※ご連絡は原則右記メールアドレスへ	メールアドレス	<a href="mailto:voichi-suzuki@marusada.com">voichi-suzuki@marusada.com</a>
費用:送料	都度委託先業者に依頼するため、発注時にご確認ください。		
申し込み方法	上記メールアドレスへ必要数、納品先等をご記入の上、ご連絡ください。		

※但し、購入できる資材は、競技当日に配布される資材と異なる場合(変更される場合)がありますので、予めご了承ください(機構は、販売された資材について、アビリンピック大会当日の資材と同一であると一切の保障は致しかねます)。

※ 資材の調達に関して機構から負担は行いませんことご承知おきください。

また、機構以外が行う資材購入に関する全ての件について、機構は一切の責任等を負いません。